



平成28年1月

白岡市地域公共交通確保維持改善協議会

# 目 次

<b>1 「のりあい交通」本格運行の実績（概要）</b> .....	<b>1</b>
(1) 利用登録者数 .....	1
(2) 利用人数（延べ人数） .....	1
(3) 便（時間帯）別利用状況（延べ人数） .....	1
(4) 収支状況 .....	1
<b>2 登録者、利用者数の変化</b> .....	<b>2</b>
(1) 利用登録者数 .....	2
(2) 利用者数（実人数） .....	2
<b>3 登録者、利用者の属性</b> .....	<b>3</b>
(1) 性別 .....	3
(2) 年齢構成 .....	3
(3) 地区別登録・利用状況 .....	4
<b>4 利用者数の推移</b> .....	<b>4</b>
(1) 日利用者数の変化 .....	4
<b>5 曜日・運行便ごとの利用の特徴</b> .....	<b>5</b>
(1) 曜日別利用者数 .....	5
(2) 便別予約状況 .....	6
<b>6 利用頻度</b> .....	<b>8</b>
<b>7 乗降所別、目的地施設別利用状況</b> .....	<b>9</b>
(1) 乗降場所別累積乗降回数 .....	9
(2) 移動目的地 .....	9
(3) 利用されている乗降場所の分布 .....	10
<b>8 希望時間との差</b> .....	<b>11</b>

## 1 「のりあい交通」本格運行の実績（概要）

「のりあい交通」は、平成26年10月1日から平成27年3月31日までの実証運行（運行：143日）に続き、平成27年4月1日から本格運行（運行：149日）を開始し、9月末までに合わせて292日間運行し、利用状況等の概要は次のとおりとなった。

### (1) 利用登録者数

実証運行期間中に2,388人が登録し、本格運行開始後9月までに2,782人が登録した。本格運行開始後は、毎月平均66人が登録している。(人)

実証運行計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	本格運行計	年間合計
2,388	144	64	69	59	24	34	394	2,782

### (2) 利用人数（延べ人数）

本格運行では、1日当たり30.4人が利用し、実証運行の22.6人に対して増加した。年間では、26.6人となった。(人)

実証運行計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	本格運行計	年間合計
3,227	710	648	767	884	737	785	4,531	7,758

### (3) 便（時間帯）別利用状況（延べ人数）

本格運行開始後は、2便及び3便の利用者が多くなった。実証運行と比較すると、予約の期限の変更により2便の利用者が大幅に増加した。(人)

	1便 8:30～	2便 9:30～	3便 10:30～	4便 11:30～	5便 13:30～	6便 14:30～	7便 15:30～	8便 16:30～	合計
実証運行	535	326	583	363	509	336	306	269	3,227
本格運行	612	738	784	535	589	466	469	338	4,531

### (4) 収支状況

実証運行期間における収支率は、12.3%、本格運行期間における収支率は、16.9%となった。1年間の収支率は、14.5%となった。(円)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実証運行計
運賃収入 (回数券売上を含む。)	256,400	248,400	216,000	193,000	218,100	329,100	1,461,000
委託費用	1,984,500	1,984,500	1,984,500	1,984,500	1,984,500	1,946,700	11,869,200
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	本格運行計
運賃収入 (回数券売上を含む。)	281,000	278,200	311,800	348,800	284,500	316,900	1,821,200
委託費用	1,797,000	1,797,000	1,797,000	1,797,000	1,797,000	1,797,000	10,782,000

※ 地域公共交通確保維持改善事業費補助金として4,034,000円が交付予定である。

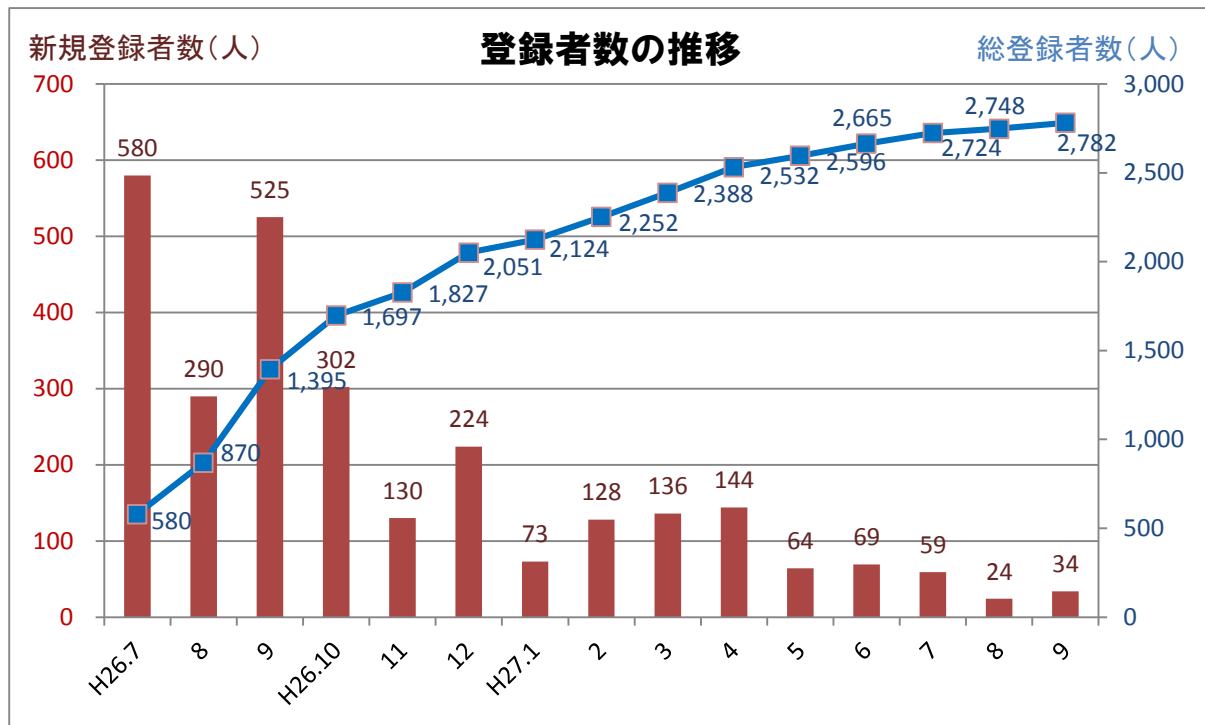
[参考] 市実質負担額（予定）：▲15,335,000円

(運賃収入3,282,200円 + 国庫補助金4,034,000円 - 運行費用22,651,200円)

## 2 登録者、利用者数の変化

### (1) 利用登録者数

利用登録は、平成26年7月から開始した。実証運行期間で2,388人が登録し、本格運行開始後に毎月平均66人の登録があった。平成27年9月30日時点で2,782人の登録者数となっている。



### (2) 利用者数 (実人数)

登録者のうち「のりあい交通」を利用した人は、平成27年9月30日現在で704人となっている。

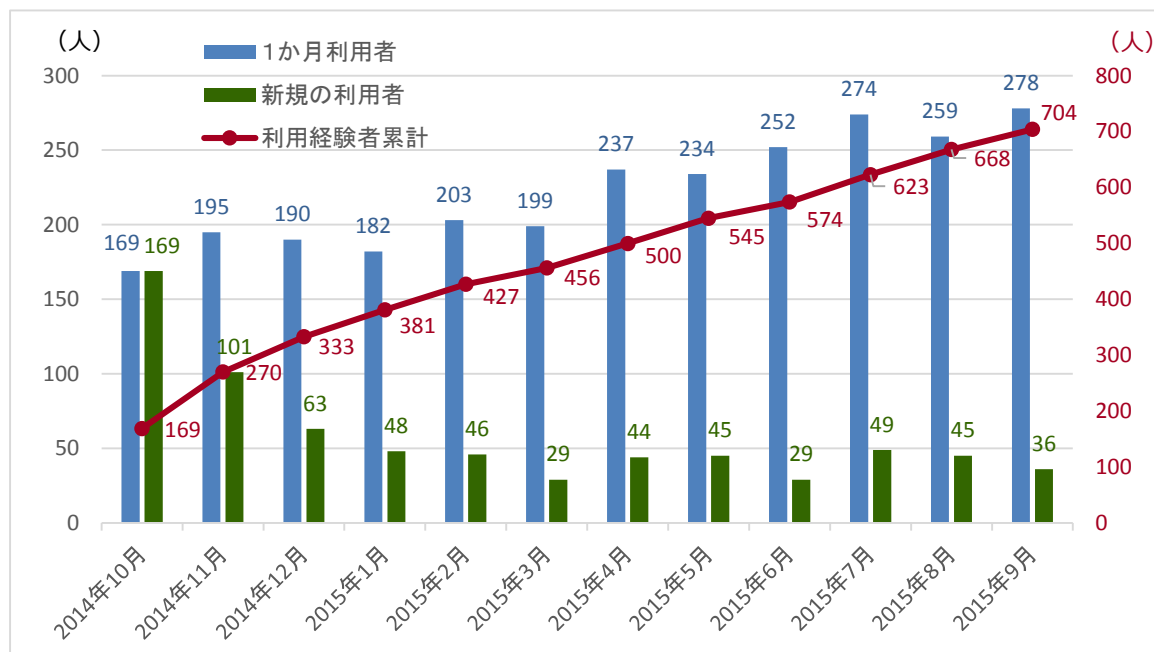


図 2-2 利用者数の変化

### 3 登録者、利用者の属性

#### (1) 性別

登録者の男女比は2:3だが、利用者では1:3となり、女性の利用が多く、この状況は実証運行開始以降ほとんど変化がなかった。

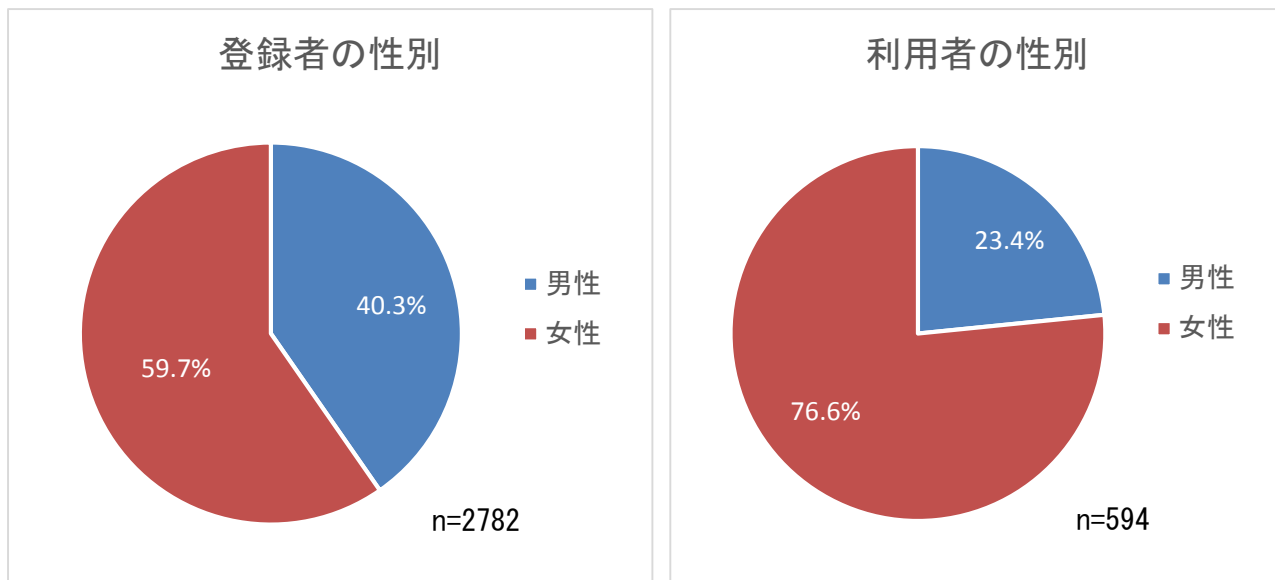


図 3-1 登録者、利用者の性別

#### (2) 年齢構成

登録者における70歳代以上の高齢者の割合は56%であるが、利用者では69%となり、高齢者の利用が非常に多くなっている。

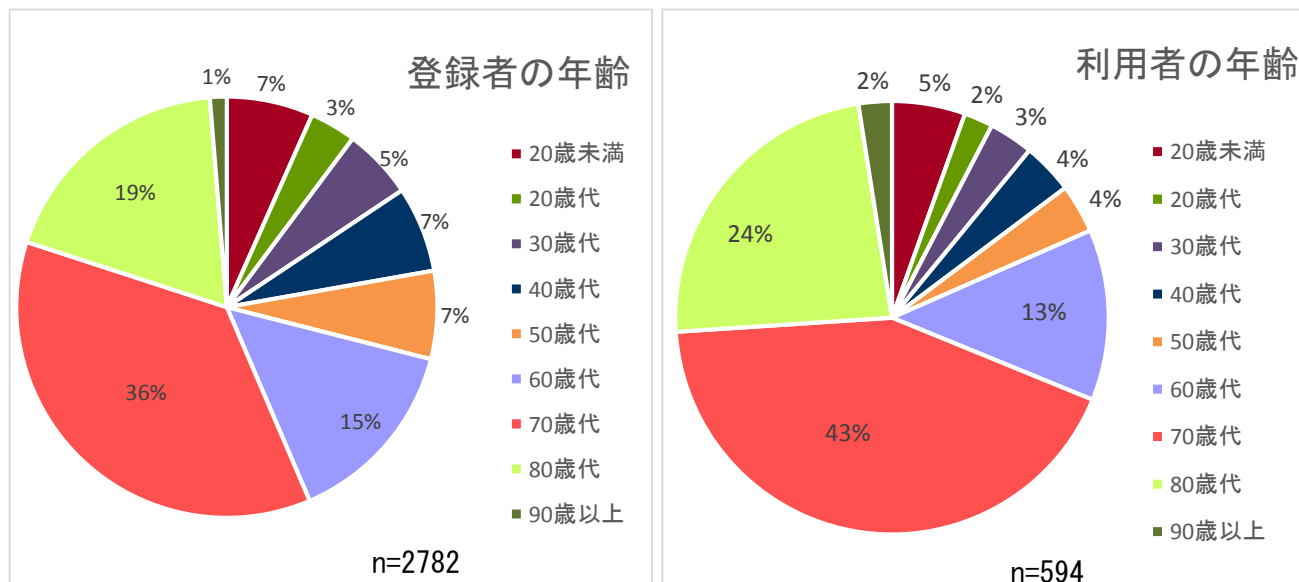


図 3-2 登録者、利用者の年齢構成

### (3) 地区別登録・利用状況

登録者・利用者とも地区別の構成は人口比にほぼ対応しているが、市の東部の上野田、下野田、太田新井、彦兵衛では、人口に対して登録者・利用者が多くなっている。

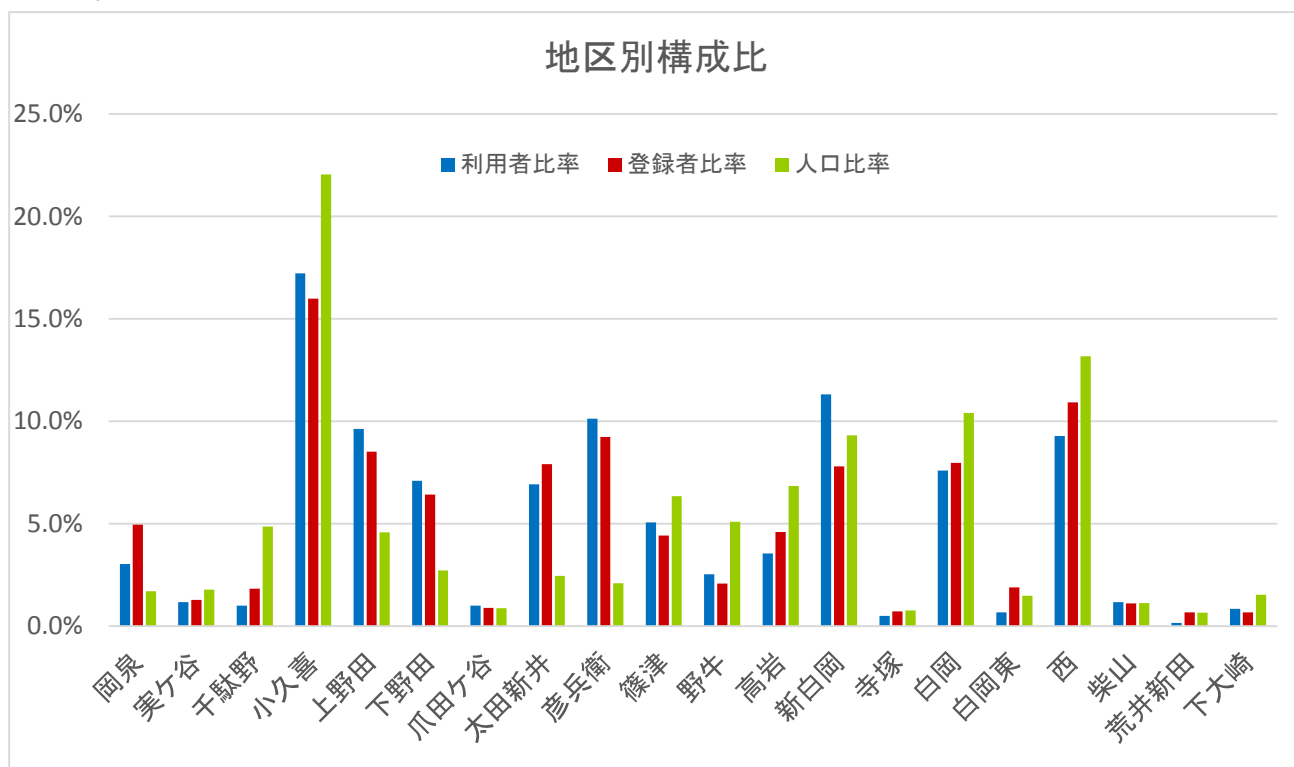


図 3-3 地区別の登録・利用状況

※ 人口比は、平成27年10月1日現在の人口を用いた。

## 4 利用者数の推移

### (1) 日利用者数の変化

乗車人数は日変動（日によるばらつき）が大きいですが、実証運行期間中の毎日の利用者数の変化を直線で近似すると、毎月1人程度増加してきたことが分かる。

実証運行期間中の日利用者数の最高は、9月29日（火）の61人である。

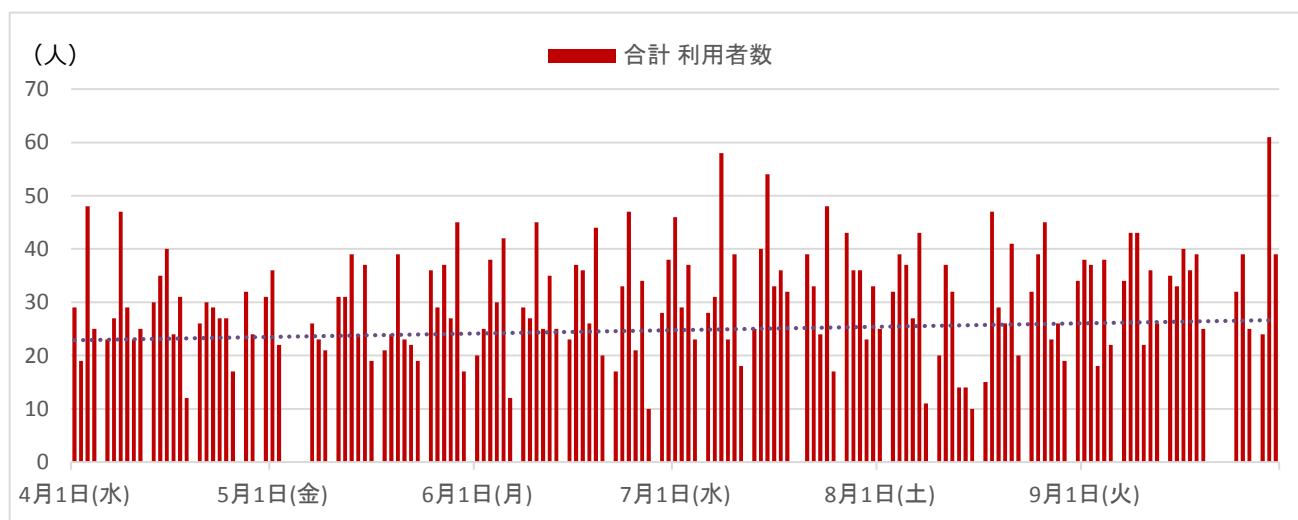


図 4-1 日利用者数の変化

## 5 曜日・運行便ごとの利用の特徴

### (1) 曜日別利用者数

曜日ごとの日平均利用者数は、実証運行期間と本格運行期間を比較すると、すべての曜日で増加していることが分かる。

本格運行期間では火曜日、水曜日及び金曜日が30人/日以上と多くなっており、いる。一方、平日と比較して、土曜日は平均19.9人/日と少ないが、実証運行期間の平均14.2人/日と比較すると、5人以上増加している。

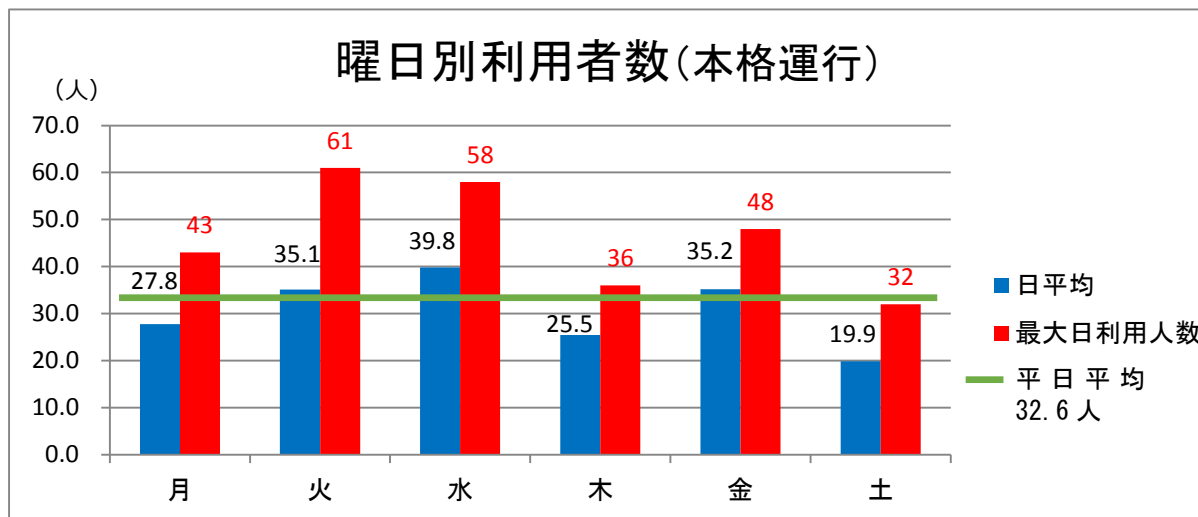
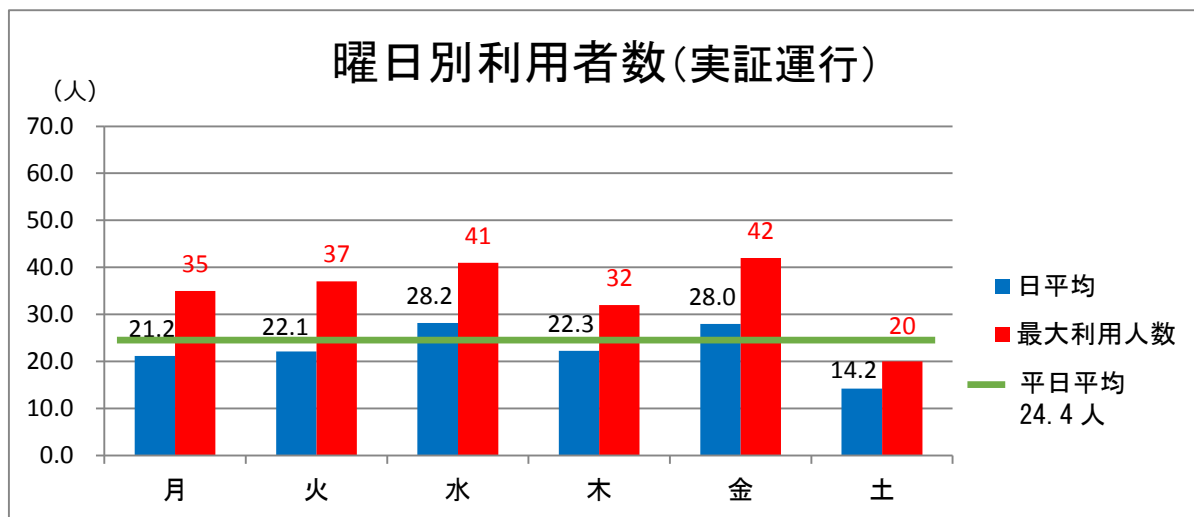


図 5-1 曜日別利用者数

## (2) 便別予約状況

実証運行では運行が8:30から1時間ごとに区切られて、各時間帯で2台の車両が運行している。

表 5-1 運行便

運行時刻	8:30～	9:30～	10:30～	11:30～	12:30～	13:30～	14:30～	15:30～	16:30～
便・台数	1便 2台	2便 2台	3便 2台	4便 2台	運行なし	5便 2台	6便 2台	7便 2台	8便 2台

本格運行における便別の利用数をみると1便、2便、3便、5便の利用が多くなっている。本格運行の開始時に予約の期限を改めたことにより、2便の利用者が増加した。

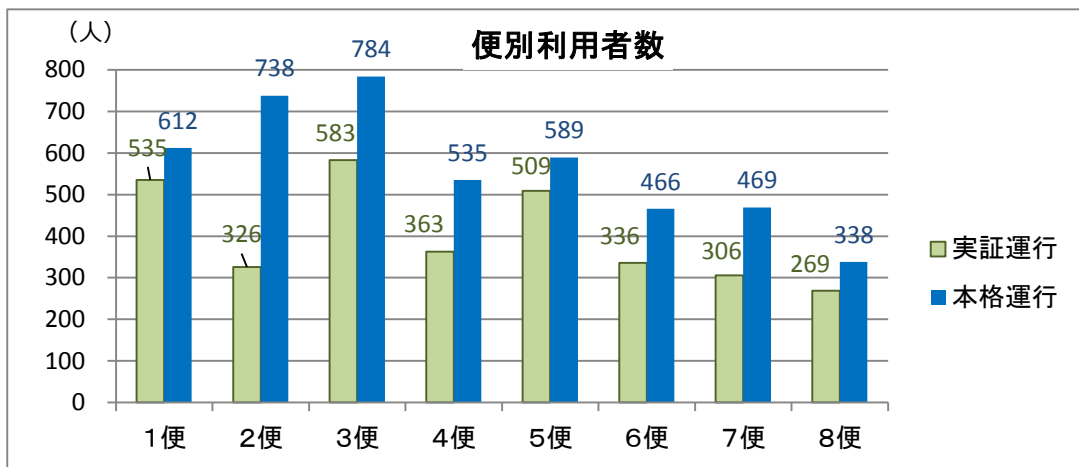


図 5-2 便別利用者数

本格運行における便別の移動目的地をみると、午前中は病院・医療機関への移動が多く、10:30の第3便から自宅に戻る帰宅の移動が増え始め、午後は帰宅移動が多くなっている。実証運行と比較して、午後に病院・医療機関へ移動する利用が増加している。

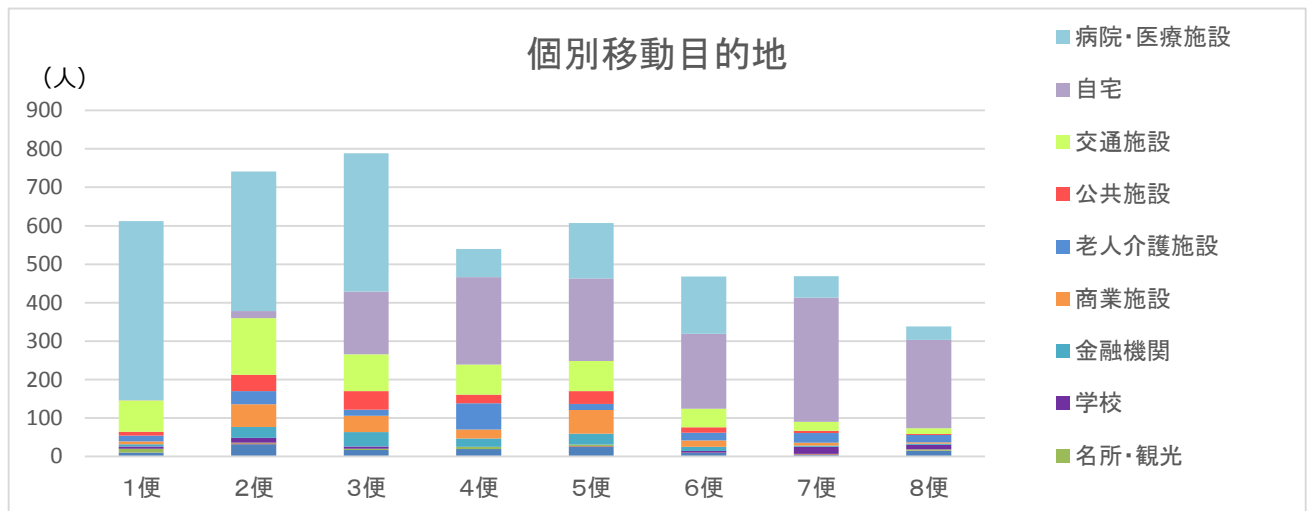
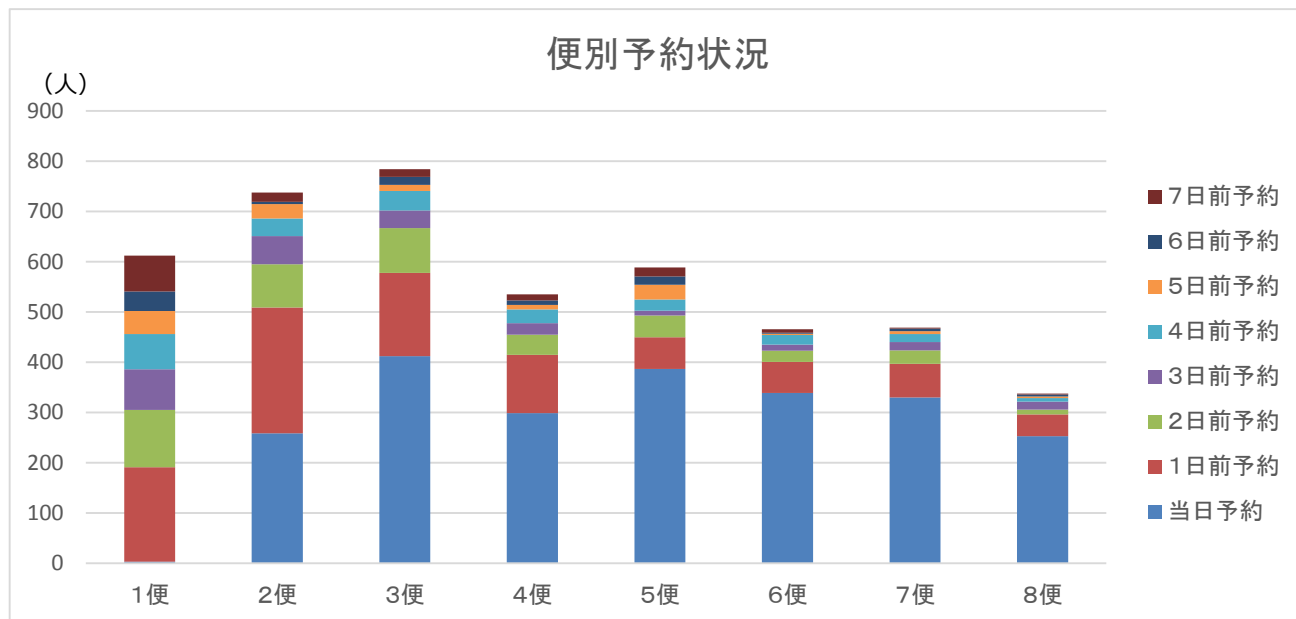


図 5-3 便別移動目的地



本格運行から第2便の当日予約・利用が可能となったため、実証運行と比較して第2便の利用が増加した。

また、第3便以降の利用については、当日の予約が半数以上となっている。

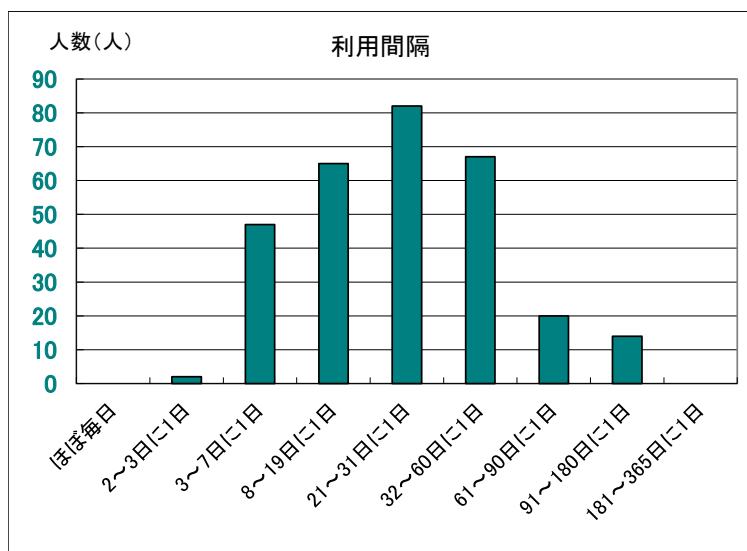


## 6 利用頻度

2日以上利用している利用者（実証運行：297人、本格運行：424人）を対象に利用間隔を集計した。

「8～15日に1日」の頻度で利用する利用者82人をピークに、「3～7日に1日」から「32～60日に1日」が多くなっており、この範囲で全利用の半数以上を占めている。

実証運行（平成26年10月～平成27年3月）



本格運行（平成27年4月～9月）

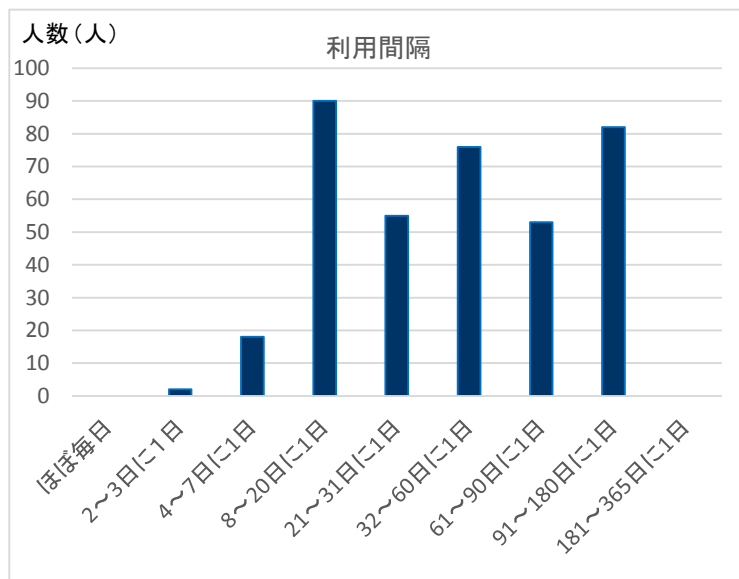


図 6-1 利用頻度

## 7 乗降所別、目的地施設別利用状況

### (1) 乗降場所別累積乗降回数

目的地乗降場所（B）では、白岡中央総合病院、白岡駅東口ロータリー、白岡整形外科、パーク病院で、200回以上の乗降が行われており、これらの施設がよく利用された。

白岡中央総合病院は152人、白岡駅東口ロータリーは148人と実利用者が多くなった。白岡整形外科では、実利用人数33人に対して313回の降車利用があり、一人あたり平均9回と利用回数が多くなった。

これらの乗降場所では、降車時利用に対して乗車時利用が1/2以下となった。一方、自宅乗降場所（A）では、乗車時の利用が多い傾向となった。

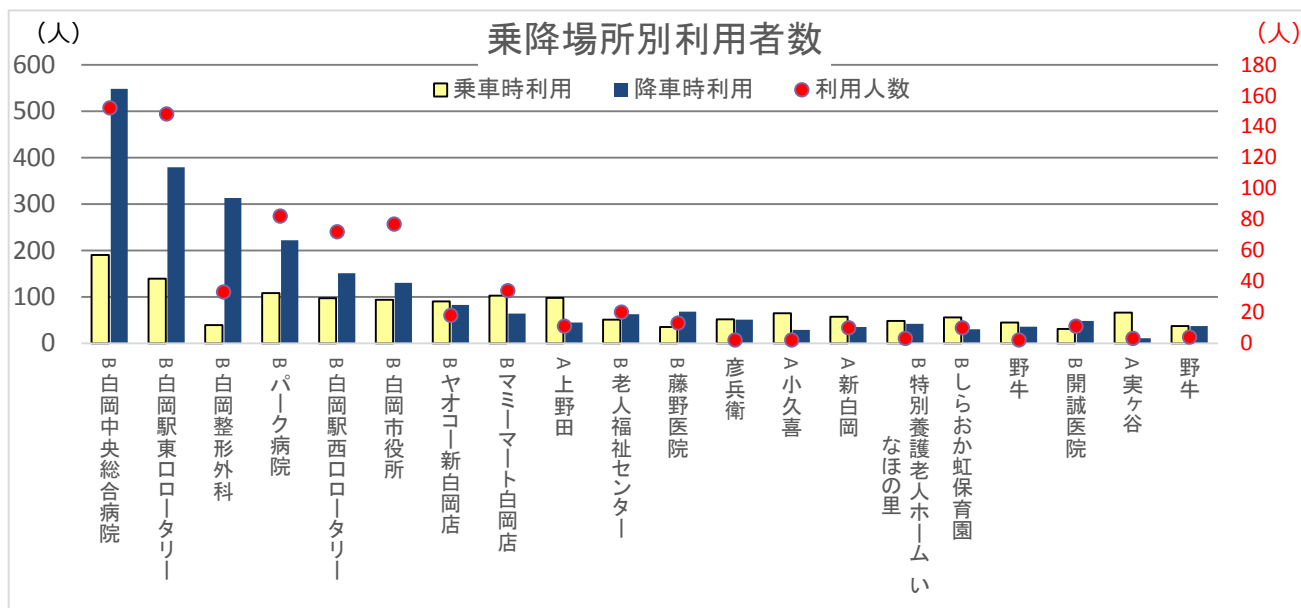


図 7-1 乗降場所別累積乗降回数

### (2) 移動目的地

自宅以外の移動目的地は、病院・医療施設が全体の50%以上を占めている。次いで交通施設（鉄道駅）が約18%、公共施設（市役所等）が約9%と続いた。

利用者の約80%が高齢者であることから、利用の大半が、高齢者の通院目的の移動で占められていることになる。

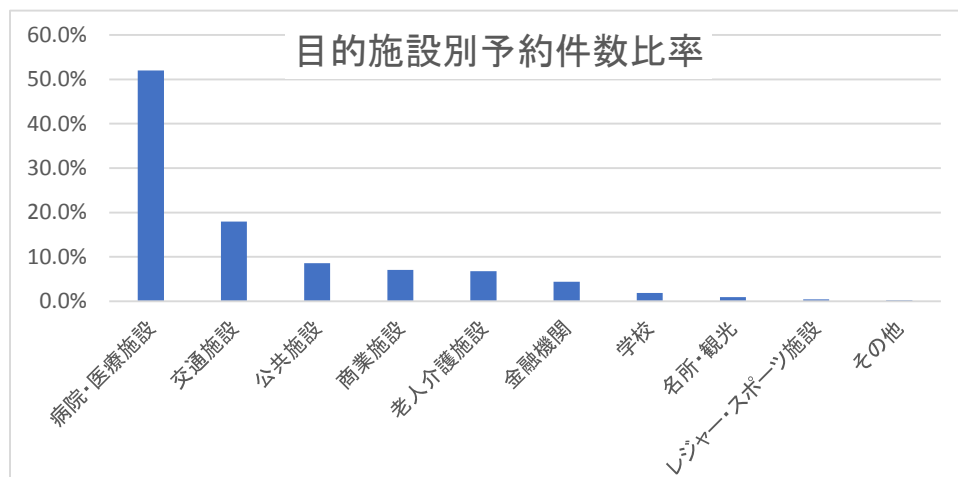


図 7-2 移動目的地

### (3) 利用されている乗降場所の分布

#### ① 自宅用乗降場所(A)の利用人数

人口の多い小久喜、白岡、西、新白岡、バス路線のない市東部の高岩、上野田、下野田、太田新井、彦兵衛からの利用が多くなっている。これに対し、市西部の柴山、荒井新田、下大崎からの利用は少なくなっている。

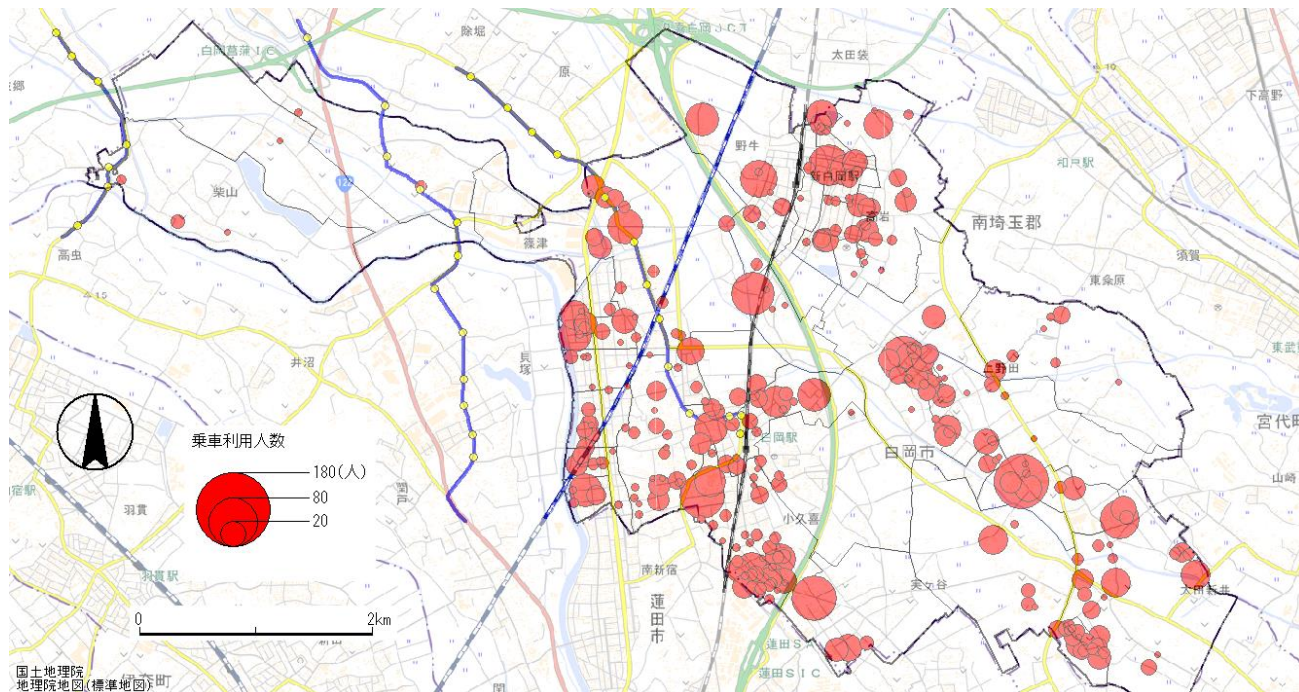


図 7-3 自宅用乗降場所(A)の利用人数

#### ② 目的地乗降場所(B)の利用人数

目的施設では、白岡中央総合病院、パーク病院、白岡整形外科などの医療機関、白岡駅東口、西口などの交通施設の利用が多くなっている。

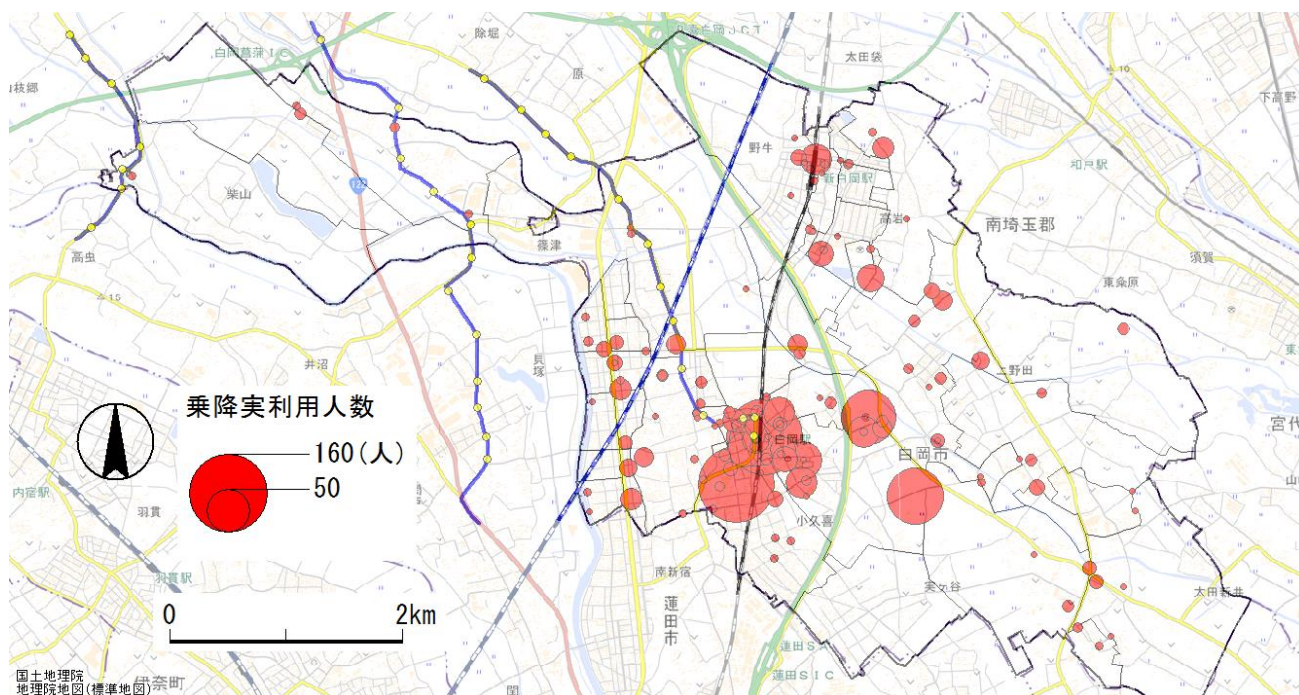


図 7-4 目的地乗降場所(B)の利用人数

## 8 希望時間との差

他の利用者と乗り合うため、実際の乗降時刻と利用者が希望した時刻とでは差異が生じる。希望時間との差が±5分以内の予約は、予約を行った時点で先行する予約がほとんど無く、乗り合いによる影響を受けない状況で予約が成立したものである。

これ以上の差が生じている予約は、先行して予約した他の利用者との乗り合いが発生し、その影響を受けたものである。

本格運行においては、±5分以内の予約が59%となり、最も多くなった。

また、5～10分遅い予約の比率が17.8%に減少し、より希望との差が大きい予約の比率が増加していることから、乗り合い利用が増加していると考えられる。

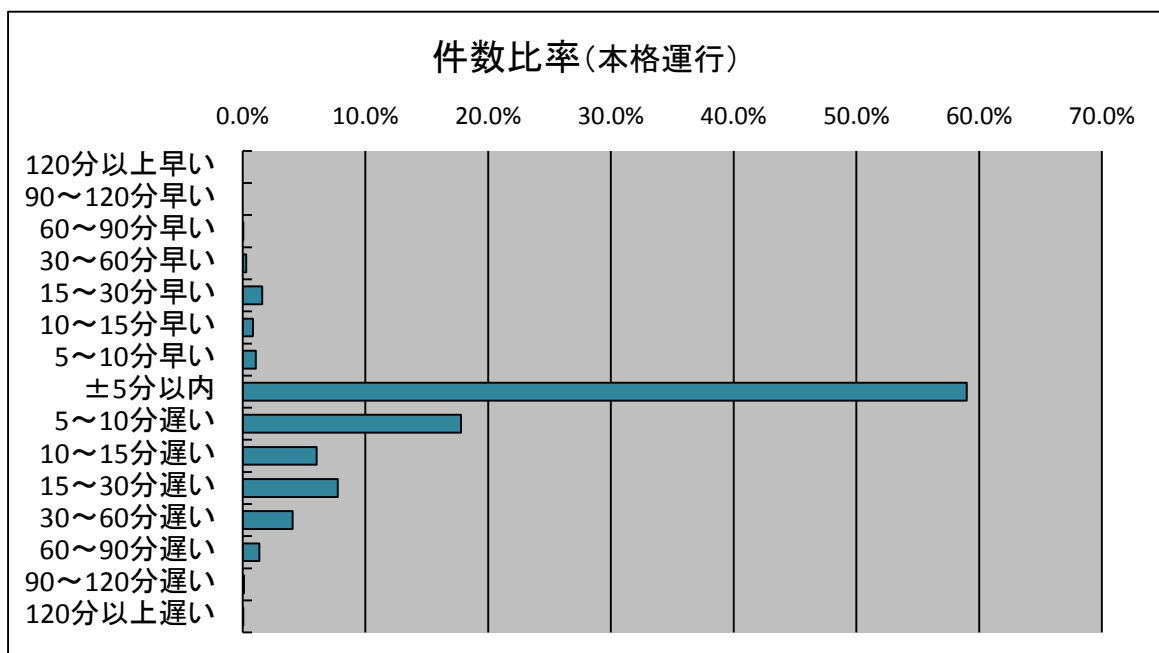
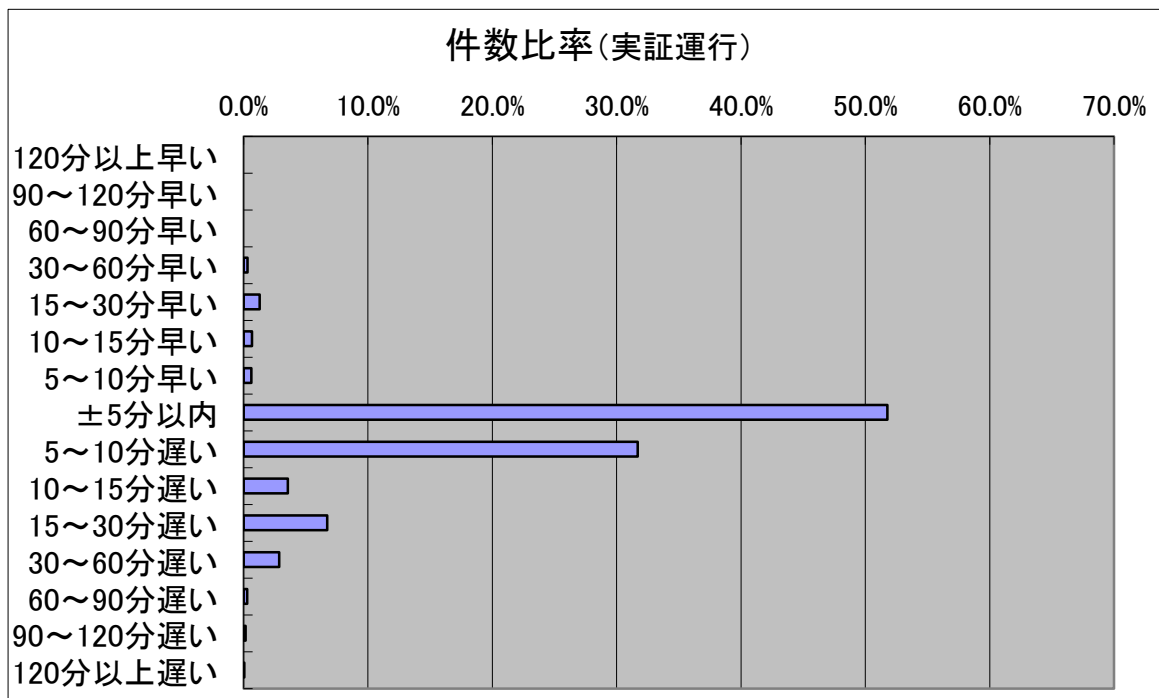


図 9-1 希望時間との差